

<b>上海 AOI 経営編</b>	<b>上海葵井通信〔経営編〕 2005年5月号</b>
	【情報提供】上海葵井商務諮詢有限公司 上海市華山路 301 号 静安商樓 211 室 TEL : 021-6248-8007 URL : <a href="http://www.aoi-bc.com/">http://www.aoi-bc.com/</a> e-mail : shanghai@aoi-bc.com
	【編集/提供】葵井ビジネスコンサルタンツグループ 東京本部 横田税務会計事務所 〒143-0022 東京都大田区東馬込 1-12-12 TEL : 03-3775-1220 FAX : 03-3775-1156 URL : <a href="http://www.kaikei.info">http://www.kaikei.info</a> e-mail : info@ykss.com

## 【上海事情】

上海に来る前の情報と上海に住んだ後の相違は？ 「聞くと見るとでは大違い」編です

上海に来る前に聞いていた、新聞や書籍に書いてあった事と住みついた後に気づいた、感じた事を比較してみました。

(会計についての相違に関しては、毎度毎度、お伝えしているので今月はありません)

思考期間について、日本人は「10年」単位で考え、中国人は「100年」単位で考える  
= 極々、一部の人は「100年」単位で考えるかもしれないが、大多数の上海人は「日・週・月」単位でしか考えていません。逆に、短期思考ですので思い切って「大勝負」を行う時や損切りの時には、「博才」を大胆に発揮して行動が素早くなっています

中国人は「ホウ・レン・ソウ」が大嫌い  
= ホント 「ホウ・レン」を行うと本人が苦勞して手に入れた知識や情報を社内の人も知ることになり、自分の優位性を失ってしまう。「ソウ」は面子主義からして困難です。ある中国人の文章からですと、聞くは【一生】の恥、聞かぬ【一時】の恥になります  
= 但し、世界的に見ると日本人が異常なまでに「ホウ・レン・ソウ」を好み、「情報の共有化」が得意な人々なのです

中国人は「商人的な思考」が強い  
= ホント かなり強く出ています。儲かるとなると周辺や取引先からも、似たものやフェイクも直ちに登場してきます。思考期間が短い点に似ています

自己主張を強くする  
= 個人差があります。しかし、中国でも自己主張をしないとは「他者」の言いなりだと判断され、自己アピールが出来ない人間は「能力が低い」と評価されます。日本の諺「男は黙って……」は通じない世界でしょう！

人件費は安い  
= ウソに近い 正確に状況を判断しますと「単純労働者」の給与(最低賃金は約 600 元 / 月)は安い。デモ、熟練労働者や高級管理職は日本並みの人件費になります

04年度の上海会計業界での状況を一言で言えば「**会計人は余り、会計【人材】は不足**」です。 : **上海人**  
 の場合は、手取給与に +70~80%の社会保険が必要です

	会計レベル	手取給与	現 状
会計学校の新卒者	会計の基礎知識を持っているが、決算書を作成できない	1,500元~	過剰で就職先が見つからない
熟練会計者	中国式の決算書を作成できる	3,000元~	優秀な人もいます
国際会計:初級者	国際会計を知っている。出来るかもしれない?	6,000元~	極々、少数ですがいます
国際会計:上級者	本社報告・連結決算・説明責任を果たせる	1万~2万	上海でも皆無に近く、探しています

\* 会計業界には詳しいのですが、他の業界に関しては人材の専門家にお尋ねください

#### 反日的な言動

= 日本とのトラブルが発生すると必ず、反日発言が出てきます。でも上海で生活していて日本人だからと差別を受けた事はありませんし、一般庶民の間での日常生活ではまず、ありえないでしょう。日本製品をアピールするために、わざわざ「カタカナ」を使用している日系企業もあります。

#### 中国人は殴り合いの喧嘩は行わない

= ウソ 2回ほど街中で殴り合いを見学しました。1度目は「男と男」でしたが、迫力不足で子供の殴り合い以下でした。2度目は「上海女性同士」の地下鉄内で、些細な事から口喧嘩になり、更に殴り合いに発展した大変迫力のある「見物」でした

その口喧嘩において、相手を攻撃するよりも第3者(=見物者)に対して自己の正当性を訴えている

= ホント そのためには、喚く、泣く等の全ての技術を使用して訴えます

Ex.「被害者 = 上海女性、加害者 = 日本人、警察官 & 見物者 = 上海男性」から、被害者は「喚く・泣く」で強く第3者へアピールしましたが、見物者は冷静に判断を下していました。日本人だから金を絞れとか、踏んだくれとかの言動を全く感じませんでした。逆に、上海女性を「大げさだヨ！」等と攻めているようでした。実際に口で攻撃していました！

#### 中国には、肥満児はいない

= ウソ 中国料理では油の使用量が「贅沢度」を表します。今後10年間には油やジャンク・フードの過剰摂取で、さらに多数の「超肥満児」が出現しそうです。1970~1980年代には食料不足だったと噂されているのですから、ある年代以上の方には肥満児がいる訳がありません

香港人・台湾人と中国大陸人を見分けるのは、エレベーターの使用方法で簡単に判る。乗客が降りてか

ら乗るのが「香港人・台湾人」で、乗客が降りる前に乗るのが「中国大陸人」と判断できる  
= ホント 窓口の並び方が上海では「半円形」になっていますし、横入りも当たり前です。現在では銀行や地下鉄の窓口にはロープが張られて、強制的に1列に並ばされていますが、それでも時々、横入りする人も現れます。

北京人と上海人は大変に仲が悪い  
= ホント 北京で「上海や上海人」の悪口 事実を言えば喜ばれるでしょうし、逆に上海では「北京や北京人」の悪口 事実を言えば大歓迎されます

支払について「中国系企業」は悪いけれど、「日系企業や外資系企業」は約束どおりに支払ってくれる  
= ウソ 残念ながら、東証一部の日系大会社でも中国に来ていると「中国慣れしているのか」「会計担当者の言いなりなのか」不明ですが、支払状況・条件を一方的に延長している事実もあります。逆に少数の中国系企業は、約束どおりに支払ってくれています

本質的には、東洋的な思考や判断基準が中心になっていますので日本と中国の違いは少ないと思っています。しかし法律や法規、ルールやエチケットに対する判断やPublic「公共精神」が違っていました。

中国流では「見つからなければ、逮捕されなければ、全てOK」の5000年の歴史と「誰も見ていなくても、誰かが必ず見ているから、知っているから順守する」という日本的な2000年の歴史に相違が伺えます。

#### 今月のアドバイス

中国に視察旅行や出張等の時は、全てを見てください！

案内された場所や日時だけでなく、不都合な物や見せたがらない物もぜひ見て、感じてください。街中を歩く、市内バスに乗る等でも、今後のビジネスの判断に役立ちます

鈴木文人 記